60年のあゆみ

KAWACHINAGANO CITY

昭和29年度～38年

昭和29年4月　市制施行（人口は3万1052人）▽初代市長に小柴竹虎氏
5月　初代市議会議長に高岸宗次氏
7月　「市章」を制定
9月　し尿の汲み取りが始まる
「市民歌」を制定
1月　旧市庁舎落成式
5月　財政再建団体の指定申請を決議
8月　長野遊園に展望台が完成
32年5月　水道料金を従量制に▽全家庭にメーター取り付けが始まる
7月　金剛山・岩湧山周辺の市域が金剛生駒紀泉国定公園に指定
33年4月　西代水源池に緩速ろ過池が完成
7月　天見・加賀田地区で有線放送電話を開始
11月　長野小学校で本市初の鉄筋校舎建設が始まる
34年9月　近鉄バスが本市へ乗り入れ
11月　長野小学校に本市初の学校プールが完成
35年8月　長野遊園に桜の若木約3000本を植樹
36年3月　第2室戸台風で市内に大きな被害
9月　交通安全都市宣言
37年3月　健康都市宣言
38年5月　小中学校でミルク給食が始まる
11月

長野遊園に展望台完成（昭和32年）

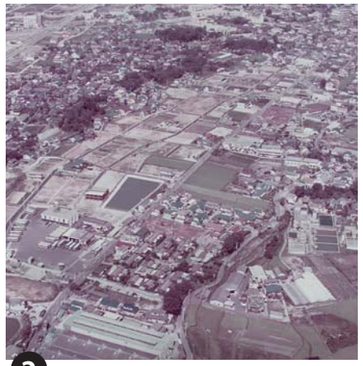
旧市庁舎と落成記念の手ぬぐい（昭和31年）

婦人会料理講習会（昭和34年）

走る保健所ひかり号（昭和30年頃）

行商（昭和35年）

ミニバイク講習会（昭和 56 年）



2 錦町土地区画整理事業完成（昭和51年）

関西サイクルスポーツセンター
オープン（昭和 49 年）1

3 旧図書館オープン（昭和42 年）

2 新住居表示実施
（昭和 41 年）

消防車（昭和39 年）

1 消防署（昭和47 年頃）

昭和 49年～58年

5 4 3 2 1

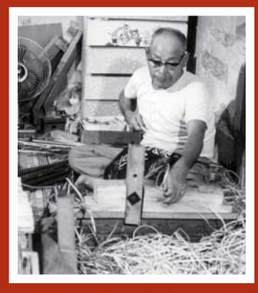
58年 6月 青少年
5月 河内長
6月 シルバ
3月 日野浄
57年 2月 栄町土
11月 滝畑ダ
9月 滝畑民
56年 3月 大阪外
（5・3
8月 3代目
55年 6月 休日急
54年 2月 都市計
8月 異常渇
53年 4月 市民総
12月 南花台
52年 8月 長野音
が完成
11月 錦町土
10月 河内長
51年 6月 河内長
10月 加賀田
50年 7月 福祉セ
7月 関西サ
49年 1月 市営斎

3 長野音頭レコード
完成（昭和 52 年）

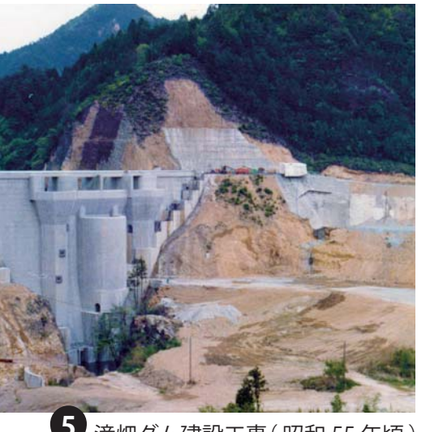
昭和 39年～48年

3 2 1

48年 4月 本市初
47年 10月 公聴電
1月 24時間
46年 1月 古野地
12月 南河内
4月 野作地
45年 3月 総合計
を選定
11月 市の木
10月 人口5
44年 3月 本市と
43年 9月 錦水橋
12月 財政再
11月 「市民憲章」を制定
42年 6月 西代町
6月 長野地
41年 5月 本市と
4月 2代目
8月 憩の家
40年 4月 一般家
場が運
3月 消防本
39年 11月 野作町
7月 寺ケ池

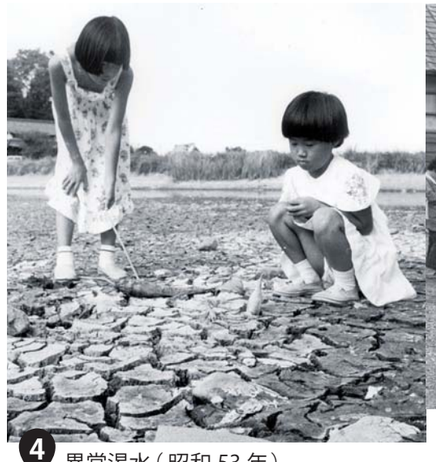


つまようじ作り（昭和 43 年頃）



5 滝畑ダム建設工事（昭和 55 年頃）

緑ケ丘地区での 盆踊り（昭和 57 年）



4 異常渇水（昭和 53 年）

婦人会の老人ホーム奉仕（昭和 48 年）

大雪（昭和40 年）

6 キックスオープン（平成 14 年）

5 モックルコミュニティバス運行開始（平成14 年）

市役所建設前の様子

4 市役所現庁舎開庁（昭和 63 年）

1 赤峰市民広場オープン（昭和 59 年）

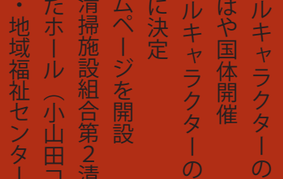
昭和 59年～平成05年

- 59年1月 赤峰市民広場全面オープン
- 9月 市内全小学校で学校給食を開始▽非核平和都市宣言
- 60年4月 保健センターオープン
- 6月 新総合計画（昭和61年～平成7年）を策定
- 12月 河川を美しくする都市宣言
- 61年4月 教育相談室「やまびこ」を開設
- 都市計画道路「野作向野線」が開通
- 5月 河内長野駅前再開発ビル建設起工式
- 62年2月 人口10万人を突破
- 63年3月 原町に市役所現庁舎が開庁
- 5月 河内長野駅前にノバティながのオープン
- 元年4月 障がい者福祉センターあかみねオープン
- 10月 国道371号バイパスが開通
- 12月 向野住宅地区整備事業第1期住宅工事が完了▽滝畑小学校が閉校（高向小学校へ統合）
- 2年3月 府立花の文化園オープン
- 3年5月 第1回市民まつりを開催
- 9月 長野中学校前に名画プロムナードが完成
- 河内長野市国際交流協会が設立
- 4年2月 ラブリーホールオープン
- 4月 青少年活動センターオープン
- 7月 障がい者福祉センターあかみね分館オープン
- 5年6月 府立図書館オープン

2 小学校給食開始（昭和 59 年）

平成 06年～15年

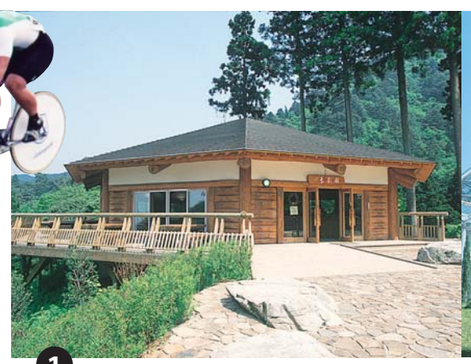
- 6年4月 アメリカ合衆国インディアナ州カーメル市と国際姉妹都市提携
- 7年5月 「岩湧の森」全面オープン
- 9月 第3次総合計画（8～17年）を策定▽滝畑コミュニティバスの運行を開始
- 8年2月 ごみシール制を導入
- 6月 人権擁護都市宣言
- 8月 4代目市長に橋上義孝氏
- 9年5月 ふれあい考古館オープン
- 10月 シンボルキャラクターのデザイン決定▽なみはや国体開催
- 10年5月 シンボルキャラクターの愛称が「モックル」に決定
- 11年10月 市ホームページを開設
- 12年4月 南河内清掃施設組合第2清掃工場が稼働▽あやめ池コミュニティセンター・地域福祉センター）オープン
- 13年5月 子育て支援センターかわちながのオープン
- 14年7月 モックルコミュニティバスの運行を開始▽キックス（市民交流センター・図書館）オープン
- 15年10月 三日市町駅前再開発事業再開発ビル建設に着工



3 シンボルキャラクター「モックル」決定（平成10 年）

4 第 2 清掃工場稼働（平成12 年）

2 なみはや国体開催（平成 9 年）



1 岩湧の森四季彩館オープン（平成 7 年）

6 府立花の文化園オープン（平成 2 年）

5 ノバティながのオープン（平成元年）

3 保健センター業務開始（昭和60年）

8 子ども・子育て総合センター「あいっく」オープン（平成 24 年）

6 くろまろキッズスタート（平成 24 年）

5 本市初の地域まちづくり協議会設立（平成 23 年）

3 「教育立市宣言」記念
シンポジウム開催（平成 22 年）

1 フォレスト三日市オープン（平成 17 年）

平成 16年～25年度

くろまろくんデビュー
（平成 24 年）

16年3月
- くすのかホールセンター・地域福祉センター）オープン
- みのでホール（日野コミュニティセンター）オープン

4月
- 河内長野駅前交通広場にエレベーターが完成▽河内長野市人権協会が設立

17年3月
- 三日市町駅前再開発事業再開発ビル「フォレスト三日市」オープン

7月
- 第4次総合計画（18～27年度）を策定

18年4月
- 青色防犯パトロールカー（公用車）による巡回パトロールを開始

6月
- 美加の台小学校内に子ども教育支援センター（川谷会館）を設置

19年4月
- 滝畑ふるさと文化財の森センターオープン（滝畑民俗資料館を整備）

5月
- 市民公益活動支援センター「るーぷらざ」オープン

11月
- 5代目市長に芝田啓治氏

20年8月
- 戸籍事務を電算化▽ノバティながのがリニューアルオープン

21年11月
- 教育立市宣言

22年3月
- 奥河内をキーワードに観光力アップを目指す「奥河内」構想を発表

8月
- 「教育立市宣言」記念シンポジウムを開催

11月
- 南海・近鉄河内長野駅構内にエレベーターが完成

23年3月
- ふるさと歴史学習館「くろまろ館」オープン（ふれあい考古館と郷土資料館を統合）▽全小中学校で「ふるさと学」スタート

4月
- 市民大学「くろまろ塾」を開校

6月
- 長野小学校区で本市初の地域まちづくり協議会が設立

7月
- 南海千代田駅・美加の台駅構内にエレベーターが完成▽市PRビデオ「河内長野ってどんなだろう」を作成

24年3月
- コミュニティ・スクールを全小学校で実施▽小中一貫教育を全中学校区で実施

4月
- くろまろ塾の小中学生版「くろまろキッズ」スタート▽市役所市民広場の愛称が「モックル・フルル広場」に決定

5月
- 市産品ブランドの名称を「近里賛品（ちかさとさんぴん）かわちながの」に決定、7品目を初認定

6月
- 市指定文化財「旧三日市交番」オープン

8月
- 子ども・子育て総合センター「あいっく」オープン

10月
- 環境スポーツイベント「奥河内SEA TO SUMMIT」を初開催

11月
- 市PRドラマ「星に願いを」作成▽河内長野駅前歩行者デッキに屋根を設置

25年3月
- 南花台小学校が開校（南花台東小学校と南花台西小学校を統合）▽防災行政無線の定時放送を開始

4月
- 上原西町と小山田町を結ぶ府道大野天野線が開通

11月
- 小山田町に新消防庁舎が完成

26年3月
- 市制施行60周年

9 「奥河内 SEA TO SUMMIT」初開催（平成 24 年）

7 近里賛品かわちながの認定（平成 24 年）

4 くろまろ塾開校（平成 23 年）

2 滝畑ふるさと文化財の森センターオープン（平成 19 年）